

国連クメール・ルージュ特別法廷支援部（UNAKRT）では、現在、リーガル・オフィサー2名（Legal Officer, two posts,P3）を募集中です（応募〆切：7月17日（水）まで）。

国連クメール・ルージュ特別法廷は、カンボジアのクメール・ルージュ政権期において、カンボジア刑法、ジェノサイド条約上の犯罪や人道に対する罪等重大な罪を犯したクメール・ルージュ政権の上級指導者及び最も重大な責任を持つ者を裁くため、国連とカンボジア政府の合意に基づき設立されました。

国際法廷での業務にご関心のある方は積極的にご応募ください。

ポスト：Legal Officer（P3）

任地：カンボジア・プノンペン

業務概要：最高裁判所法廷への必要な法的支援の提供、幅広い法律関連問題に関する研究の実施、最高裁判判事の判決理由の起草、内部審査での口頭及び文書発表、ヒアリング及び審議への出席、要約及び議事録の起草、その他関連業務。

学歴：法律（国際刑法または国際人道法であればなお良い）分野での修士号もしくは同等の学位。上記分野に関連したファーストレベルの学位及び2年の資格に値する経験があれば、同等資格として認められる。

職歴：法律分析、研究、ライティングを含む法律分野での5年以上の勤務経験。国際・国内刑事裁判所の控訴裁判官室での関連勤務経験があることが望ましい。

言語：クメール・ルージュ特別法廷での公用語はクメール語、英語及び仏語。本ポストでは、高い英語力が必須である。フランス語の知識があることが望ましい。クメール語ができればなお良い。

応募の詳細は、以下の URL からご確認ください。

<https://careers.un.org/lbw/jobdetail.aspx?id=118490&Lang=en-US>